

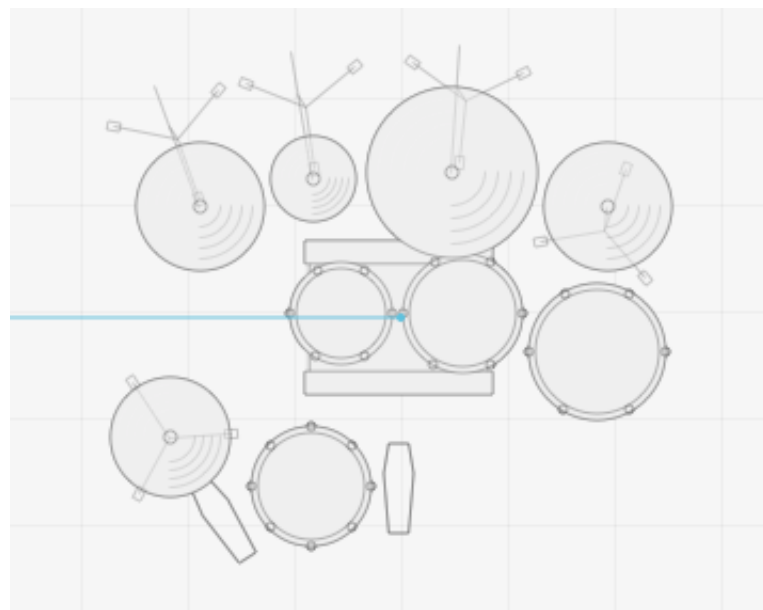
オーバーヘッドマイクのみキシング

【オーバーヘッドマイクのみキシング手順】

1. 視点の決定とパンニング
2. コンプでダイナミックレンジ調整
3. EQで周波数バランス調整
4. ダイナミックEQで細部を調整
5. リミッターでピーク抑制
6. キック、スネア、キットマイクと混ぜ、バランス調整

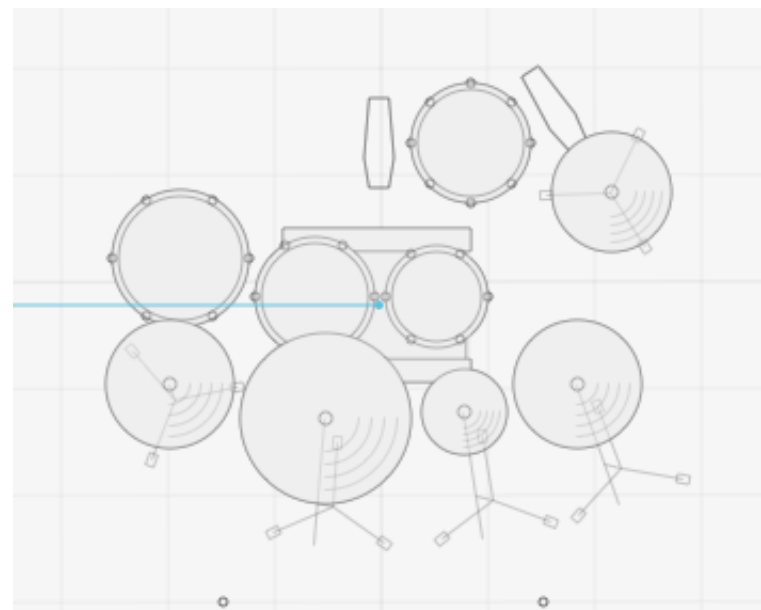
ドラマー視点と客席視点

■ ドラマー視点



L ←————→ R

■ 客席視点



L ←————→ R

オーバーヘッドのパンニング

好みに合わせてパンを反転
左右全振りでは音像が
広すぎるので適度に狭めて